

平成25年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年3月11日

上場取引所 大

上場会社名 サムコ 株式会社

コード番号 6387 URL <http://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 辻 理

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理統括部長

(氏名) 竹之内 聡一郎

TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 平成25年3月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年7月期第2四半期の業績(平成24年8月1日～平成25年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年7月期第2四半期	1,804	△12.5	35	△85.2	200	△10.7	120	△7.2
24年7月期第2四半期	2,061	△21.2	242	△43.2	224	△42.9	129	△42.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年7月期第2四半期	17.12	—
24年7月期第2四半期	18.44	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年7月期第2四半期	8,610	6,599	76.6	938.06
24年7月期	8,655	6,561	75.8	932.63

(参考) 自己資本 25年7月期第2四半期 6,599百万円 24年7月期 6,561百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年7月期	—	0.00	—	12.50	12.50
25年7月期	—	0.00	—	—	—
25年7月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 7月期の業績予想(平成24年 8月 1日～平成25年 7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	14.9	475	44.7	625	94.1	375	118.7	53.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注) 詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)				
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年7月期2Q	7,042,881 株	24年7月期	7,042,881 株
② 期末自己株式数	25年7月期2Q	7,448 株	24年7月期	7,284 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年7月期2Q	7,035,549 株	24年7月期2Q	7,035,895 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	8
第2四半期累計期間	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、欧州債務危機、米国における「財政の崖」懸念や、中国を始めとする新興国の成長鈍化などにより、引き続き先行き不透明な状況が続いております。年末の政権交代に伴う新政権の金融緩和・財政政策への期待感から、対ドル・対ユーロで円安・株高の進展が見られ国内株式市場も持ち直しつつあるなど、日本企業の経営環境改善に向けた動きも見られるようになりました。

当社を取り巻く半導体等電子部品業界におきましては、スマートフォンやタブレット型端末の需要拡大を背景に、一部の企業による設備投資は堅調でありました。しかし、先行き不透明感から、多くの企業で生産調整、設備投資の抑制、延期等の動きが継続し、海外での生産機への投資についても先延ばしの傾向が続きました。

このような状況の下、国内市場は、オプトエレクトロニクス分野の高輝度LED用途や各種レーザー用途での販売を伸ばし、大学・官庁・研究機関への販売も堅調に推移いたしました。また、電子部品分野において、大口受注を獲得いたしました。売上高への寄与は第3四半期となったことから、国内売上高は1,217百万円（前年同期比27.0%減）となりました。また、海外市場は引き続きアジア市場が輸出を牽引したものの、台湾・中国の需要回復は当初予想を下回る結果に留まり、輸出販売高は587百万円（前年同期比49.4%増）となりました。

当社の属する次世代パワー半導体や電子部品向け製造装置の市場は着実に拡大しており、当第2四半期累計期間における受注高は2,308百万円（前年同期比83.3%増）、当第2四半期会計期間末の受注残高は1,434百万円（前年同期比51.4%増）へと国内中心に改善しております。

以上の結果、当第2四半期累計期間における業績は、売上高が1,804百万円（前年同期比12.5%減）、円安の進行による為替差益の発生により経常利益が200百万円（前年同期比10.7%減）、四半期純利益は120百万円（前年同期比7.2%減）となりました。

(品目別売上高)

品 目	売上高（千円）	構成比（％）	前年同期比（％）
CVD装置	495,882	27.5	31.4
エッチング装置	974,884	54.0	△16.0
洗浄装置	91,531	5.1	△62.1
その他装置	7,500	0.4	△12.8
その他	234,804	13.0	△14.0
合計	1,804,604	100.0	△12.5

(用途別売上高)

用 途	売上高（千円）	構成比（％）	前年同期比（％）
オプトエレクトロニクス分野	1,066,800	59.1	3.1
電子部品分野	226,698	12.6	△53.8
シリコン分野	42,773	2.4	△55.9
実装・表面処理分野	5,590	0.3	△84.4
表示デバイス分野	16,807	0.9	△73.9
その他分野	211,131	11.7	225.3
部品・メンテナンス	234,804	13.0	△14.0
合計	1,804,604	100.0	△12.5

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 当第 2 四半期末の資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第 2 四半期会計期間末における流動資産の残高は、5,242百万円で前事業年度末に比べ10百万円減少いたしました。売上債権が236百万円増加した一方、現金及び預金が186百万円、未収還付法人税等が56百万円減少したのが主な要因であります。

(固定資産)

当第 2 四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,367百万円で前事業年度末に比べ33百万円減少いたしました。有形固定資産が38百万円減少したのが主な要因であります。

(流動負債)

当第 2 四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,395百万円で前事業年度末に比べ63百万円減少いたしました。未払法人税等が82百万円増加した一方、前受金が52百万円、買掛金が52百万円、未払消費税等が28百万円減少したのが主な要因であります。

(固定負債)

当第 2 四半期会計期間末における固定負債の残高は、615百万円で前事業年度末に比べ19百万円減少いたしました。長期借入金が19百万円減少したのが主な要因であります。

(純資産)

当第 2 四半期会計期間末における純資産の残高は、6,599百万円で前事業年度末に比べ38百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が32百万円増加したことなどによります。自己資本比率は76.6%と前事業年度末比0.8ポイント上昇いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

当第 2 四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ196百万円減少し、当第 2 四半期会計期間末には1,571百万円（前期末比11.1%減）となりました。

当第 2 四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は221百万円（前年同期比76.7%増）となりました。これは主に税引前四半期純利益200百万円がプラスに寄与した一方、売上債権の増加が236百万円、為替差益が151百万円、仕入債務の減少が52百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は13百万円（前年同期比68.3%減）となりました。その主な内容は定期預金の預入による支出が1,695百万円、有形固定資産の取得による支出が4百万円に対して、定期預金の払戻による収入が1,689百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は109百万円（前年同期比0.5%減）となりました。これは主に配当金の支払が87百万円であったことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年 7 月期の業績予想につきましては、平成25年 1 月31日に発表いたしました通期の業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第 2 四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第 1 四半期会計期間より、平成24年 8 月 1 日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第 2 四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 7 月 31 日)	当第 2 四半期会計期間 (平成25年 1 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,505,590	3,319,121
受取手形	145,219	147,936
売掛金	971,987	1,205,663
製品	5,839	—
仕掛品	455,598	473,017
原材料及び貯蔵品	86,756	74,762
前払費用	6,661	4,922
繰延税金資産	14,007	14,007
未収還付法人税等	56,015	—
その他	5,938	3,494
貸倒引当金	△111	△135
流動資産合計	5,253,503	5,242,790

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 7 月31日)	当第 2 四半期会計期間 (平成25年 1 月31日)
固定資産		
有形固定資産		
建物	872,230	873,464
減価償却累計額	△504,307	△519,254
建物 (純額)	367,923	354,209
構築物	25,314	25,314
減価償却累計額	△21,116	△21,504
構築物 (純額)	4,198	3,810
機械及び装置	516,924	546,336
減価償却累計額	△438,995	△466,153
機械及び装置 (純額)	77,929	80,182
車両運搬具	43,032	43,438
減価償却累計額	△38,429	△38,511
車両運搬具 (純額)	4,603	4,926
工具、器具及び備品	161,837	164,460
減価償却累計額	△148,217	△149,750
工具、器具及び備品 (純額)	13,620	14,710
土地	2,530,836	2,530,836
リース資産	11,235	11,235
減価償却累計額	△6,336	△7,403
リース資産 (純額)	4,898	3,832
建設仮勘定	26,763	—
有形固定資産合計	3,030,774	2,992,507
無形固定資産		
特許権	16,880	14,614
電話加入権	2,962	2,962
ソフトウェア	1,088	288
水道施設利用権	2,957	2,816
リース資産	2,382	1,872
無形固定資産合計	26,271	22,553
投資その他の資産		
投資有価証券	26,690	37,394
関係会社株式	20,080	20,080
出資金	5,000	5,000
繰延税金資産	206,991	203,890
差入保証金	56,341	56,825
保険積立金	29,327	29,329
その他	205	182
投資その他の資産合計	344,636	352,703
固定資産合計	3,401,681	3,367,764
資産合計	8,655,185	8,610,554

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 7 月31日)	当第 2 四半期会計期間 (平成25年 1 月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	375, 023	322, 669
短期借入金	800, 000	800, 000
1年内返済予定の長期借入金	39, 996	39, 996
リース債務	3, 153	3, 153
未払金	65, 878	66, 579
未払費用	30, 025	25, 144
未払法人税等	5, 000	87, 427
未払消費税等	28, 797	—
前受金	52, 906	—
預り金	21, 208	13, 277
賞与引当金	21, 100	18, 400
役員賞与引当金	4, 286	—
製品保証引当金	11, 500	13, 900
設備関係未払金	—	4, 786
流動負債合計	1, 458, 875	1, 395, 336
固定負債		
長期借入金	56, 681	36, 683
リース債務	4, 127	2, 550
長期未払金	206	127
退職給付引当金	256, 560	260, 874
役員退職慰労引当金	317, 075	315, 294
固定負債合計	634, 650	615, 529
負債合計	2, 093, 525	2, 010, 866
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 213, 787	1, 213, 787
資本剰余金		
資本準備金	1, 629, 587	1, 629, 587
資本剰余金合計	1, 629, 587	1, 629, 587
利益剰余金		
利益準備金	59, 500	59, 500
その他利益剰余金		
別途積立金	3, 187, 000	3, 287, 000
繰越利益剰余金	482, 105	414, 619
利益剰余金合計	3, 728, 605	3, 761, 119
自己株式	△8, 503	△8, 613
株主資本合計	6, 563, 476	6, 595, 880
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1, 816	3, 807
評価・換算差額等合計	△1, 816	3, 807
純資産合計	6, 561, 659	6, 599, 688
負債純資産合計	8, 655, 185	8, 610, 554

(2) 四半期損益計算書
(第 2 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 8 月 1 日 至 平成24年 1 月 31 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 8 月 1 日 至 平成25年 1 月 31 日)
売上高	2,061,246	1,804,604
売上原価	1,083,930	1,030,635
売上総利益	977,315	773,969
販売費及び一般管理費	734,855	738,077
営業利益	242,459	35,891
営業外収益		
受取利息	603	388
為替差益	—	165,687
特許実施許諾料	519	530
雑収入	624	2,698
営業外収益合計	1,747	169,306
営業外費用		
支払利息	4,882	4,233
為替差損	13,790	—
雑損失	817	328
営業外費用合計	19,490	4,561
経常利益	224,717	200,636
税引前四半期純利益	224,717	200,636
法人税等	94,909	80,176
四半期純利益	129,808	120,459

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 8 月 1 日 至 平成24年 1 月 31 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 8 月 1 日 至 平成25年 1 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	224, 717	200, 636
減価償却費	45, 534	51, 554
受取利息及び受取配当金	△866	△697
支払利息	4, 882	4, 233
為替差損益 (△は益)	13, 709	△151, 622
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3, 000	△2, 700
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15, 800	△4, 286
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1, 500	2, 400
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	9, 951	4, 314
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5, 574	△1, 781
売上債権の増減額 (△は増加)	67, 211	△236, 393
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△115, 343	413
仕入債務の増減額 (△は減少)	△75, 168	△52, 353
未払消費税等の増減額 (△は減少)	22, 820	△28, 797
未払費用の増減額 (△は減少)	△5, 935	△4, 882
前受金の増減額 (△は減少)	△43, 593	△52, 906
預り金の増減額 (△は減少)	△12, 879	△7, 931
その他	8, 700	6, 354
小計	129, 014	△274, 444
利息及び配当金の受取額	866	697
利息の支払額	△4, 673	△4, 173
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△250, 381	56, 721
営業活動によるキャッシュ・フロー	△125, 174	△221, 199
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1, 691, 075	△1, 695, 886
定期預金の払戻による収入	1, 685, 529	1, 689, 761
有形固定資産の取得による支出	△35, 522	△4, 793
投資有価証券の取得による支出	△1, 938	△1, 979
その他	778	△489
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42, 227	△13, 386
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△19, 998	△19, 998
自己株式の取得による支出	△627	△110
配当金の支払額	△87, 954	△87, 944
その他	△1, 576	△1, 576
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110, 157	△109, 630
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13, 196	147, 550
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△290, 755	△196, 665
現金及び現金同等物の期首残高	1, 551, 055	1, 767, 712
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 260, 299	1, 571, 047

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

① 生産実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年1月31日)		前事業年度 (自 平成23年8月1日 至 平成24年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	348,066	14.7	483,766	26.1	689,677	17.6
エッチング装置	1,468,932	62.2	1,015,000	54.8	2,305,350	58.7
洗浄装置	219,223	9.3	104,903	5.7	360,762	9.2
その他装置	28,273	1.2	121	0.0	24,908	0.6
その他	296,848	12.6	247,671	13.4	544,563	13.9
合計	2,361,344	100.0	1,851,463	100.0	3,925,262	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年1月31日)		前事業年度 (自 平成23年8月1日 至 平成24年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	103,080	286,980	507,073	361,900	493,684	350,709
エッチング装置	764,982	542,285	1,437,924	963,942	1,747,174	500,902
洗浄装置	101,053	47,500	104,391	26,860	240,485	14,000
その他装置	800	—	—	—	17,800	7,500
その他	289,602	70,728	258,694	82,035	511,844	58,145
合計	1,259,518	947,494	2,308,084	1,434,737	3,010,989	931,257

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年1月31日)		前事業年度 (自 平成23年8月1日 至 平成24年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	377,475	18.3	495,882	27.5	704,350	18.4
エッチング装置	1,160,316	56.3	974,884	54.0	2,183,890	57.0
洗浄装置	241,753	11.7	91,531	5.1	414,685	10.8
その他装置	8,600	0.4	7,500	0.4	18,100	0.5
その他	273,101	13.3	234,804	13.0	507,927	13.3
合計	2,061,246	100.0	1,804,604	100.0	3,828,953	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出版売高及び割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分 (地域別)	前第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 8 月 1 日 至 平成24年 1 月31日)		当第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 8 月 1 日 至 平成25年 1 月31日)		前事業年度 (自 平成23年 8 月 1 日 至 平成24年 7 月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
アジア	291, 525	74. 1	528, 334	89. 9	981, 125	83. 3
北米	95, 305	24. 2	54, 835	9. 3	125, 138	10. 6
欧州	4, 517	1. 2	4, 360	0. 8	68, 948	5. 9
その他	1, 910	0. 5	—	—	1, 838	0. 2
輸出版売高合計	393, 259 (19. 1%)	100. 0	587, 529 (32. 6%)	100. 0	1, 177, 051 (30. 7%)	100. 0

(注) () 内は総販売実績に対する輸出版売高の割合です。